

アジア鑄造技術史学会 2016年岡山大会のご案内

1. 開催日時

2016年9月3日（土）・4日（日）・5日（月）

2. 開催場所

9月3日（土）・4日（日）：岡山大学創立五十周年記念館 2F会議室

9月5日（月）：岡山市立オリエント美術館

3. 大会日程

大会1日目：9月3日（土）

10:30～11:00 受付

11:00～11:10 開会式

11:10～12:00 総会

12:00～12:40 昼食

12:40～13:20 ポスター発表

杉本和江（古美術すぎもと）

「古墳時代銅鈴・馬鐸の鑄造技法—特に鑄型の分割・湯口に関する検討—」

増田浩太（島根県教育委員会）

「加茂岩倉銅鐸群の鉛同位体比について」

潘煉（南京博物院）

「南京博物院蔵南朝金銅仏像鑄造技術研究」

王静芸（南京芸術学院）

「殷周青銅器の鑄造後加工技術と器形・紋様との関係」

宗時珍（徐州博物館蔵品部）

「漢代銅鏡にみられる製范技術についての初論—徐州出土銅鏡を例として」

13:20～14:50 研究発表①

内田純子（中央研究院歴史語言研究所）、岳占偉（社会科学院考古研究所）、

廣川守（泉屋博古館）、三船温尚（富山大学芸術学部）、

飯塚義之（中央研究院地球科学研究所）、鈴木舞（東京大学東洋文化研究所）

「殷墟青銅器鑄型の復元実験」

飯塚義之（中央研究院地球科学研究所）、内田純子（中央研究院歴史語言研究所）、

廣川守（泉屋博古館）、三船温尚（富山大学芸術文化学部）

「錫石を用いた青銅鑄造実験と「金有六齊」の新解釈」

長柄毅一（富山大学）、廣川 守（泉屋博古館）、野原悠暉（富山大学）

「中国古代青銅鏡の金属組織観察と成分分析」

14:50～15:10 休憩

15:10～17:00 研究発表②

万俐、田建花、李軍（南京博物院）

「戦国時代の透空蟠龍紋方壺蓋に関する再分析及び考察」

趙立信、張立波、尤揚（中国鑄造協会）

「中国鑄造技術の歴史的沿革および現在に至る発展概況」

18:00～20:00 懇親会（岡山大学ピーチユニオン）

大会2日目：9月4日（日）

9:30～ 受付

10:00～12:00 研究発表③

南健太郎（岡山大学埋蔵文化財調査研究センター）

「銅鐸の使用痕分析に関する試論」

北井利幸（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

「弥生時代の鎔銅技術に関する一考察」

三船温尚（富山大学）、廣川 守（泉屋博古館）

「東京国立博物館蔵 羽状文扁壺の3D スキャンデータによる文様検証」

四角隆二（岡山市立オリエント美術館）

「イラン初期鉄器時代のバイメタル剣製作技術の検討

—放射光を用いた高エネルギーX線透過画像撮影実験の成果から—

12:00～13:00 昼食

13:00～13:40 ポスター発表

13:40～15:40 研究発表④

児島大輔（大阪市立美術館）、八坂寿史（美術院国宝修理所）、梅村哲史（美術院国宝修理所）、

三宮千佳（富山大学）、三船温尚（富山大学）

「東大寺金銅八角燈籠の制作技法—修理時の記憶と記録の再構成による—」

小泉武寛（青銅器工房和銅寛）

「真土式蠟形鑄造による大型龍像製作技法」

外山潔（泉屋博古館）、三宮千佳（富山大学）、三船温尚（富山大学）

「泉屋博古館所蔵北魏金銅弥勒仏立像の3D 計測分析による造形研究」

松本隆（武蔵野美術大学）

「「リアーチェの戦士 A」の右足における鑄掛け熔接の再現実験」

15:40～16:00 閉会式

大会3日目：9月5日（月）

エクスカージョン：岡山市立オリエント美術館収蔵資料見学（西アジアの青銅器関連資料）

9:50 集合（岡山市立オリエント美術館）

10:00～12:00 岡山市立オリエント美術館収蔵資料見学

12:00 現地自由解散

※エクスカージョンは基本的に会員のみ

4. 参加費など

学会参加費 会員無料

非会員有料（2,000円程度予定、発表概要集代含む）

懇親会費4,000円（予定）

5. 会場について

大会1日目（9月3日）・2日目（9月4日）

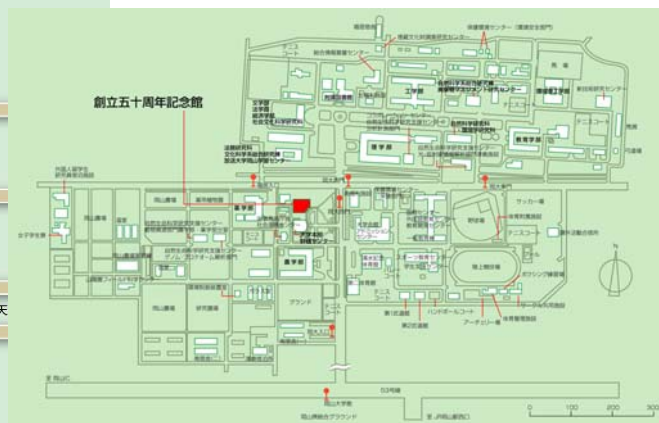
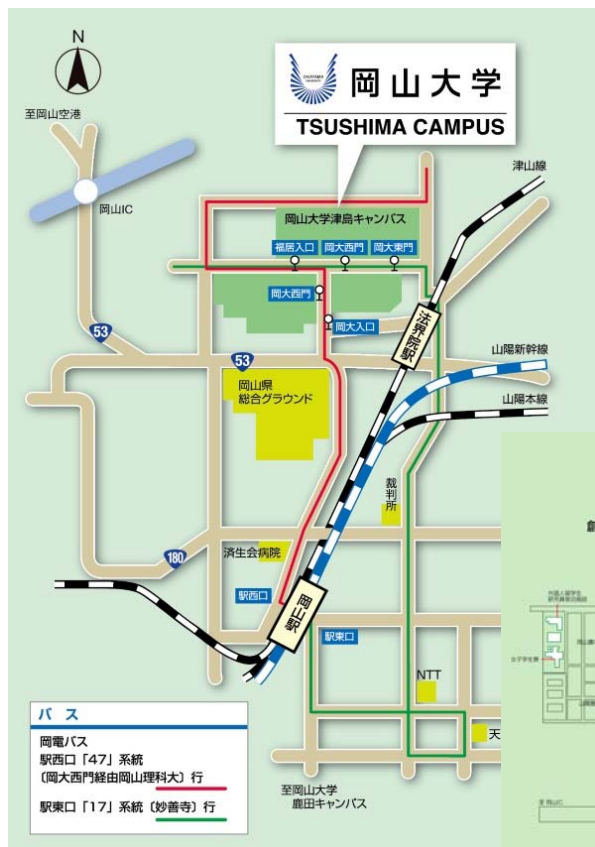
岡山大学創立五十周年記念館 2F 会議室（岡山市北区津島中3-1-1）

(<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>)

- ・JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行（47番）乗車、「岡大西門」下車、徒歩1分
- ・JR岡山駅東口から岡電バス「津高営業所」行（16番）乗車、「岡山大学筋」下車、徒歩7分

- ・JR岡山駅西口広場からタクシーで約10分
 - ・JR津山線「法界院」駅で下車、徒歩20分
- ※岡山駅西口からが便利です。

※※駐車場あり。入構後1時間まで無料、1時間以上2時間未満200円、以後1時間につき200円加算、24時間限度額1,000円。



大会3日目（9月5日）

岡山市立オリエント美術館（岡山市北区天神町 9-31）（<http://www.orientmuseum.jp/>）

- ・ JR 岡山駅東口より 路面電車「東山」行き約 5 分、「城下（しろした）」下車、左手すぐ。
- ・ JR 岡山駅東口バスターミナルより 宇野バス「片上方面 瀬戸駅、四御神」行き、「表町入口」下車徒歩 1 分→岡電バス「藤原団地」行き、「美術館前」下車徒歩 1 分
- ・ JR 岡山駅東口バス停「ドレミの街前」より 循環バス「めぐりん」「表町入口」下車徒歩 1 分
- ・ JR 岡山駅東口より徒歩 15 分。

※来館者用駐車場はありませんが、周辺に有料駐車場あり。

6. 昼食について

岡山大学ピーチユニオン 11:00～14:00 営業。会場周辺にコンビニ、飲食店あり。

7. 参加申込

参加の方は事前に下記まで所属・連絡先・お名前をお知らせください。とくに、懇親会・エクスカーション参加の方は、必ずご事前連絡をお願いいたします。

連絡先；アジア鑄造技術史学会 2016 年岡山大会実行委員会 南 健太郎

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

Email:minamikentarou@hotmail.com

TEL/FAX : 086-251-7290